

キャラクター名  
リドル・ローゼンリュート

プレイヤー名

シンドローム	バロール ノイマン		ワークス	高校生	カヴァー	高校生
	オプショナル		年齢	17歳	性別	男
覚醒	生誕	衝動	加虐	初期侵食率	32 %	
出自	名家の生まれ	経験	親友	邂逅	任意	

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	27
肉体	0	1	0			1	行動値	13
感覚	1	0	3			4	(非装備時)	13
精神	5	0	0			5	戦闘移動	18
社会	2	0	0			2	全力移動	36

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃			RC	2		交渉		
回避	1		知覚	1		意志			調達	1	
運転:			芸術:			知識:			情報: 噂話	1	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
		0				

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品	
クロスボウ	
マルチウエポソケース	
コネ: 噂好きの友人	

合計装甲: 0 合計回避: 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイ	消費
ディア・グロウハーツ	P 尊敬	N 恐怖		
母親	P 尊敬	N 恐怖		
トレイ・クローディア	P 友情	N 疎外感		
ザ・ハンター/ガブリエル・ミスター	P 尊敬	N 疎外感		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 6 残り財産P: 0

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果: 非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果: コスト分のHPで復活								
Co: バロール	2	2	Major	*	*	Synd	*	
効果: C値-Lv								
時の棺	1	10	Auto	視界	単体	自動	100↑	
効果: 判定強制失敗/1シナリオ1回まで								
停滞空間	2	2	Major	視界	単体	Synd	*	
効果: 対象の行動値0/HPダメージ無し/1シナリオLv回								
死神の瞳	5	3	Major	視界	単体	RC	*	
効果: 被ダメLv+1D/HPダメージ無し								
悪魔の影	1	5	Major	視界	単体	RC	80↑	
効果: リアクション不可/HPダメージ無し								
因果歪曲	2	3	Major	*	範囲(選択)	Synd	*	
効果: 組み合わせたエフェクトの対象を範囲(選択)に変更/1シナリオLv回								
支援射撃	3	2	Auto	40m	単体	自動	*	
効果: 対象の判定ダイス+Lv個/自身は対象にならない/1ラウンド1回								
戦術	4	6	SetUp	視界	シーン(選択)	自動	*	
効果: 対象がそのラウンド中に行うメジャーアクションのダイス+Lv個								
アドヴァイス	3	4	Major	視界	単体	自動	*	
効果: 次に対象が行うメジャーアクションのC値-1、判定ダイス+Lv個								
弱点看破	3	3	Major	視界	単体	自動	*	
効果: そのラウンドの間、対象が行う攻撃力を+Lv×3								
勝利の女神	2	4	Auto	視界	単体	自動	100↑	
効果: 判定の達成値Lv×3/1ラウンド1回まで								
偏差把握	★	*	Major	視界	シーン(選択)	自動	*	
効果: 周囲のものが何処にあり、どう動くのかが認識できる。隠れている者を見つける場合は<知覚>で判定。								
効果:								

いつかどこかの世界で、あったかもしれない何処かの誰か。  
 ワインレッドの髪に、ストレートグレーの大きな釣り目をしている。  
 中性的な面立ちであり、顔が整っているとは親友談。

生まれつき持った能力に違和感を覚えることなく育ったせいか、オーヴァードの力に対して少々世間知らずな場面があった。  
 バロールの方は流石に違和感を覚えた(魔眼が出現するため)のだが、両親が街で最も優れた医者であったことから、幼い頃より、分刻み単位での勉強を仕込まれた。そのせいもあってか、ノイマンに関しては「努力すればできるものなのではないか」とつい最近まで思っていた模様。

「ボクはリドル。コードネームはスート・オブ・マイン【手駒はボクの手の中に】、全ての手駒は、ボクの手の中にあるのさ」  
 「……へえ？ このボクに逆らうと言う事は、相応の代償を払うという覚悟があたりなんだね？」  
 「スタンネーション・スリープ・プラリセス【時に縛られる】！！！！」  
 「視えた、そこだね……ウィーク・トゥ・ウェア【弱点を穿て】！！！！」

「ボクは正しい。だからこそ君の弱点を見抜き、君の足取りを遅め、味方を支援した。全ては、ボクの上の上の駒に過ぎないのさ」

「宣しい」  
 「いいだろう」  
 「手助けしよう」